

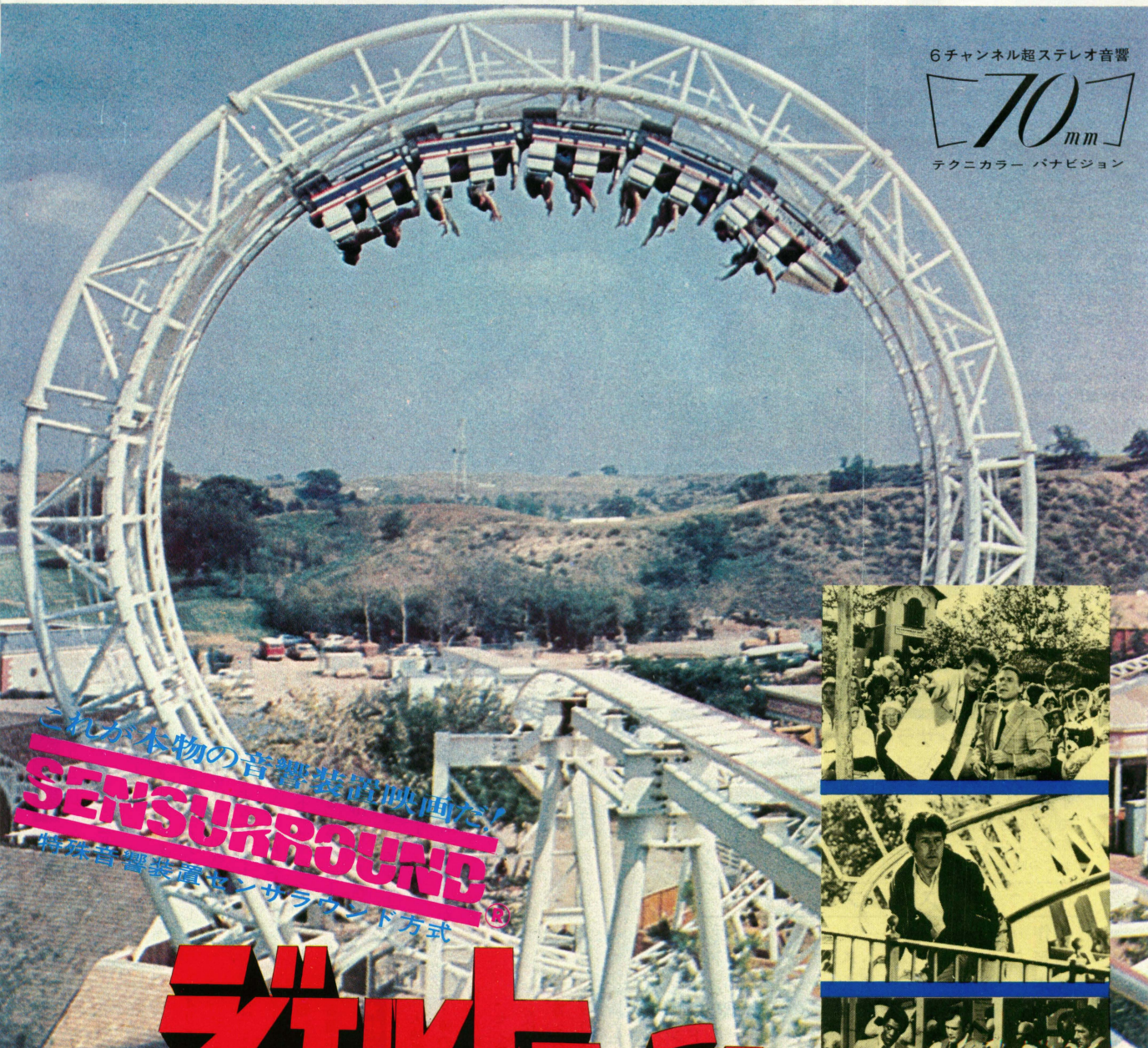
世界最大のジェット・コースターが爆破される!!

地軸をゆるがすクライマックスは…驚異の音響革命センサラウンド方式で描くこの夏最高最大の超娯楽大作!!

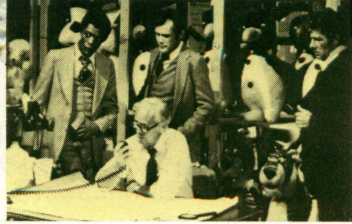
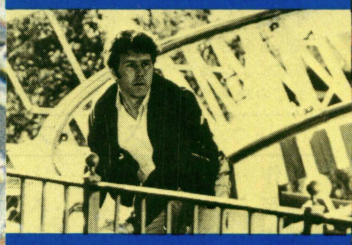
6チャンネル超ステレオ音響

70mm

テクニカラー パナビジョン



これが本物の音響装置映画だ!
SENSURROUND
特殊音響装置センサラウンド方式



ジェットコースター

ROLLERCOASTER

ジョージ・シーガル
リチャード・ウィドマーク
ヘンリー・フォンダ
ティモシー・ボトムズ

製作 ジェニングス・ラング
監督 ジェームズ・ゴールドストーン
音楽 ラロ・シフリン
(サントラ盤MCALレコード)

ユニヴァーサル映画 CIC配給

7月16

日よロードショー!
(土)

特別鑑賞券¥1,000絶賛発売中! (一般¥1,300・学生¥1,100の処)

有楽座 (591) 5351

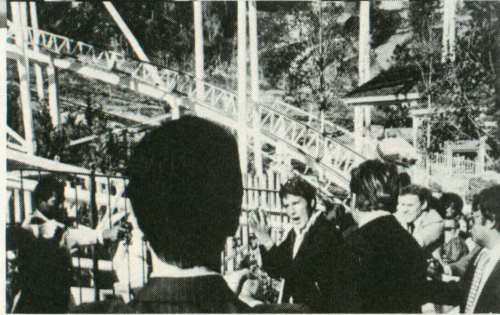
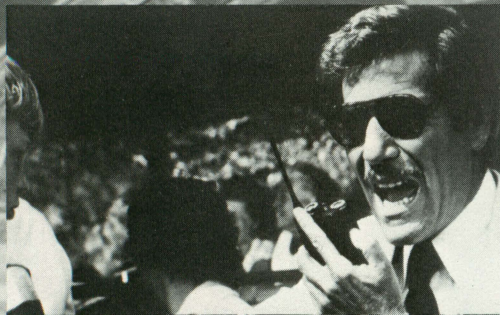
新宿プラザ劇場 (200) 9141

渋谷東宝 (461) 2268

70mm

ジェットコースター

ROLLERCOASTER



SENSURROUND

●驚異のセンサラウンド方式

センサラウンド方式とは映画の歴史に革命をもたらした画期的なシステムで、劇場内の前後に設置された数個の特殊大型スピーカーから人間の耳に聞こえない音波（超低周波）を発生し、空気を振動させて観客自体を刺激する。この方式により轟音や爆発音と同時に全身が衝撃を感じ、これまでの映画では考えられない相乗効果が十分に得られる。

スタッフ

製作 ジェニングス・ラング
 監督 ジェームス・ゴールドストーン
 脚本 リチャード・レビンソン
 ウィリアム・リンク(三笠書房刊)
 ストーリー サンフォード・シェルドン
 リチャード・レビンソン
 ウィリアム・リンク
 撮影 デビッド・M・ウォルシュ
 音楽... ラロ・シフリン(サントラ盤MCAレコード)
 スタント ジョン・デイハイム

キャスト

ハリー・カルダー ジョージ・シーガル
 ホイト リチャード・ウィドマーク
 若者 ティモシー・ボトムズ
 サイモン ヘンリー・フォンダ
 キーパー ハリー・ガーディノ
 フラン スーザン・ストラスバーク
 トレーシー ヘレン・ハント

(上映時間 1時間59分)

ユニヴァーサル映画/CIC配給

★戦慄のサスペンス・スベクタフル!!

ローラー・コースターが宙を引き裂き、空中をとんで群衆の頭上に落下する。娯楽としての映画の要素をたっぷり盛り込んだ、まったく新しい戦慄のスペクタクル大作が誕生した。

一人の若者が、遊園地のローラー・コースターに爆弾をしかけて大惨事をひき起こす。彼は、いくつもの遊園地の特主たちを脅迫し、現金をゆすり取るうとしていたのだ。犯人を追う一人の執念の男、それをとりまく警察陣とFBI。ドラマは、突っ走るローラー・コースターをめぐる、すさまじいクライマックスへとなだれ込む。

「大地震」「ミッドウェイ」に続く特殊音響装置センサラウンド方式を駆使した第3弾、最新作である。轟音凄まじいローラー・コースターと大爆発を「センサラウンド」で観客を揺さぶり、70ミリの大画面が、あたかもあなた自身がローラー・コースターに乗っているかのような錯覚を与え、かつてのシネマ以上の迫力で圧倒する。

製作担当は「大地震」「エアポート75」「エアポート77」バミュータからの脱出」など、常にヒット作を手掛けているジェニングス・ラング。トミックックの原案から、「刑事コロンボ」のクリエーターとして著名なリチャード・レビンソンとウィリアム・リンクの名コンビが脚本を執筆し、これを「カリブの嵐」のアクション派、ジェームズ・ゴールドストーンが監督している。撮影は「大陸横断超特急」のデビッド・M・ウォルシュが、パナビジョンのカメラをローラー・コースターに

積んで大迫力の画面を生み出している。音楽は「燃えよドラゴン」「グレイ・ハリ」のラロ・シフリンが、映画音楽としては稀有な88名の大編成オーケストラを率いてスリリングなスコアを書いている。出演は娯楽映画にふさわしい顔ぶれで、犯人を追求する執念の男に「ウィークエンドラブ」のジョージ・シーガル、FBIの捜査官に「オリエンタル急行殺人事件」のリチャード・ウィドマーク、犯人の若者に「ジョニーは戦場へ行った」のティモシー・ボトムズ、保安会社の重役に「ミッドウェイ」のヘンリー・フォンダ、犯人追求に協力する警部に「グレイ・ハリ」のハリー・ガーディノ、シーガルの恋人役に「女優志願」のスター・ストラスバークと、いずれもひとくせもふたくせもある顔ぶれである。

★観客を揺さぶる「センサラウンド」!!

「大地震」「ミッドウェイ」に続く、特殊音響装置センサラウンド方式第3弾の「ジェット・ローラー・コースター」は、「センサラウンド」を使った映画としては初の70ミリ立体音響の大規模映画として登場する。「センサラウンド」は、1974年にMCA(ユニヴァーサル映画の親会社)とユニヴァーサル映画音響部が共同で開発した全く新しい音響システムで、低周波を利用し、観客に空気振動を与えるもので、前後の大型スピーカーから出される振動によって、観客はあたかも画面の中にあるような迫力を感じることができるところである。